



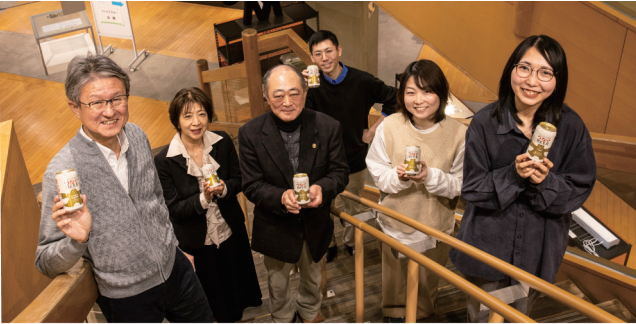
私たちは、ヨーロッパの伝統的なビール文化を尊重し、手づくりの本格ビールを通して、ビールにも選ぶ楽しみを提案します。食卓がもっと豊かに、ハッピーなものになるよう、地元岩手よりビール文化を発信していきます。

ベアレン醸造所スタッフ一同



「ベアレン つなぐビール」

クラフトビールはまだまだ一般の方々に日常的に楽しんでもらえる飲料とはなっていない。だからこそ、様々な可能性が残されていると考えています。私たちが起点となり、時にはつなぎ役として、また時には外



つなぐビール関係者の皆さま

岩手をつなぐ

馬田 洋一 | 代表取締役社長

2025年度のベアレン醸造所のテーマは「岩手をつなぐ」です。まさに今月発売になる「つなぐビール」が発端となっているテーマですが、これは3年前、岩手大学クラフトビール部の学生さんが県産大麦の栽培をしたいのでビールにしてほしいと申し出てきたところから始まりました。即座に、私たちは

面白い！と賛同し、岩手県産麦芽へのチャレンジがスタートしました。その後、研究機関である東北農研さんのご協力を得て、農家さんの数や栽培面積が拡大し、今回の新製品発売へとつながりました。まさに、学生、農家、研究機関、メーカーとつながり、パッケージデザインも盛岡のデザイン会社さんに依頼して完成しました。あとは、岩手県民の方々に飲んでいただくのみ。飲んでいただいて、その売上げが次の年の栽培につながり、地域での経済循環が回ります。まさに、クラフトビールがつかない新たな流れだと思えます。

体、企業をつないで、新たな製品やサービス、シーンを生み出せたらと願っています。それが地域の活性化につながっていくと信じています。ベアレンのこの一杯が、地元岩手のちよつとよい未来につながれば。この思いで、これからも頑張っています。

BAEREN

ベアレンニュースコース2025年4月号 No.234

編集：総務部

〒020-0061 岩手県盛岡市北山1丁目3-11

ベアレン醸造所

リレーエッセイ

菅原 潤 | 営業部業務課



岸くんバトンありがとうございます。沢山の方々へ自分のメッセージを送れる機会って、めったにないのでとても光栄です。私は音楽が好きなので「レコードはかわいい」について書きたいと思います。昔はレコードといえば丸い黒い円盤でしたが、最近発売されるレコード盤は白、黄色、ピンク、マープル模様など、いろんな色があつてかわいいです。配信で聴くのと違い、レコードはモノ(物)なので、ケースから出したり機器にセツトしたりと手がかかります。簡単にキズが付くし、指紋が付くし、埃が溜まるし反ったりカビたり…。丁寧に扱わなければ今の状態で聴き続けることが出来ません。

手がかかる子供ほどかわいいとよく耳にしますが、まさにそれです。私は1960年、1980年頃の音楽に強く惹かれてしまったので昔の曲を中古のレコードで聴いたりします。その時代の人と同じ方法で聴いていると思うと、今ここで聴いている自分がタイムスリップできてる感覚が味わえて嬉しくてたまりません。10年後も20年後も聴けるように大事に扱っていかうと思います。でもまあ、今は小さい子供がいて、家も小さいので、実家の物置で段ボールの中に保管されていますが…(涙)。いつか子供が私の手を離れて、私が仕事を引退したら、のんびりゆっくり聴ける事を楽しみにしています。それでは次は、毎週水曜日のビジョンミーツングで一緒に和山さんへバトンをお渡しします。よろしくおねがいします！

今月の新製品

菅原 奈々 | 総務部



今月は春の限定ビール「ベアレン マイボック」をご紹介します！本商品は、爽やかな色合いと麦芽の甘味を感じるコクが特徴の濃厚ラガービールです。ちなみに、マイボックの「マイ」とはドイツ語で5月、「ボック」とはアルコールのやや高いコクのあるドイツスタイルのビールを指します。冬の間の熟成を経て美味しくなることから、ドイツでは春の訪れを告げる『5月のビール』として親しまれているんですよ。ベアレンでも通常よりも長い熟成期間を経て、本場の美味しさそのままのマイボックに仕上げられています。春にしか飲めないこの味わいをぜひご賞味ください！

編集後記

都鳥 勇介 | 総務部

新年度が始まり、新たなスタートを迎えた方も多いのではないのでしょうか。暖かい日が増え、外で過ごすのが気持ちいい季節になってきましたね。ベアレンでも、春にぴったりのビールが続々登場予定です。お花見やピクニックのお供に、ぜひお気に入りの一杯を見つけてみてください。



各アカウント一覧はこちら↓



東日本大震災の復興事業へお役にいただいたため、昨年発売した「ベアレン オランダ島ビール」の売上の一部を岩手県山田町へ寄付いたしました。ご購入いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

ベアレン大感謝祭 in盛岡八幡宮

山本 智也 | 営業部直販課

3月23日、初開催となる「盛岡八幡宮 ベアレン大感謝祭」が無事？終了いたしました！

年度末の感謝を込めた3時間飲み放題イベントには、多くのお客さまにご参加いただき、会場は大いに賑わいました。当日チケットを含め満員御礼！完売御礼！八幡宮という特別なロケーションで味わう一杯は、格別だったのでないでしょうか？

鏡開き&くす玉割り
で華やかに!? イベントのスタートは鏡開きと、くす玉割りで幕開け!...



最初は、なんと、くす玉が割れないというまさかのハプニング! (山本、反省中です...) それでも会場は温かな笑いに包まれ、結果オーライ!?参加者の皆さまと共に新たな門出を祝う、華やかなひとときとなりました。



ベアレン流の鏡開き、
中身はもちろんビール!

初めての会場でドキドキ、慣れない場所での開催に不安もありましたが、皆さまの温かい笑顔とご協力のおかげで無事に終えることができました。運営の至らぬ点もあつたかもしれませんが、何とか成功...という感じにしていたら嬉しいです!

改めて感じた「感謝」
イベントタイトル通り、改めて感謝の気持ち強く感じる一日となりました。ベアレンファンの皆さま、いつも支え

レストラン便り

石岡 新司 | ビアバーベアレン中ノ橋

こんにちは! ビアバーベアレン中ノ橋のシンデイです。これまで、ビアバー盛岡駅前や菜園マイクログルワリーでは飲み放題付きの宴会プランをご用意していましたが、ついに中ノ橋でも飲み放題付き宴会プランがスタートしました!

なぜ、今になってパーティープランを打ち出すことになったのか。それは、中ノ橋が「ふらっと立ち寄れるお店」というイメージが強いですが、これからは、じっくりと腰を据えてお酒を楽しんでいただける場にもしていきたいと考えてからです。そのためにも、ご予約いただけるパーティープランの提供が必要だと判断しました。しかし、開発にあたっては大きく二つの課題にぶつかりました。それは「満足感」と「小スペースなキッチン」です。キッチンスペースの問題は、菜園マイクログルワリーの渡邊シェフに一部メニューの仕込みを菜園店で行ってもらうことで解決できましたが、「満足感」については、人それぞれ感じ方が異なるため、どうすればいいのか頭を悩ませていました。そこで、畠田



宴会プランのフード

をはじめとするベアレンスタッフによるモニター会を開催! 実際にプランを体験してもらい、若手スタッフからは「ボリュームが物足りない」「メニュー内容がチープだ」といった率直な意見が飛び交い、活発な議論が交わされました。また、料理の提供方法についても見直すきっかけとなり、より満足度の高いプランへと、ブラッシュアップすることができました。

こうして完成した宴会プランは、お料理6品+2時間飲み放題付きで4,000円! これからの歓迎会シーズンに、ぜひ中ノ橋のパーティープランをご利用ください。

てくださるお客さまがあつてこそ企画です。皆さま共に過ごすひとときが、私たちにとつても何よりの励みとなります。感謝感謝、大感謝!! これからも美味しいビールと、楽しいひとときをお届けできるよう、スタッフ一同精進してまいります! 次回イベントもお楽しみに!



ご来場いただいた皆さま、
ありがとうございました!

働き方改革推進チーム活動

菅原 聡子 | 総務部

新たに入社したスタッフの素顔を皆に知ってもらうため、ベアレンでは新人インタビューを敢行、社内報『熊連(ベアレン)通信』で紹介しています。インタビューは働き方改革推進チームが担当します。緊張感たっぷりの中、何を聞き出すかは、その人の力量次第(笑)。社内報なので通常は社内でのみ共有されますが、どんな様子か一部ご紹介すると:

Q 実際に入社してみて、
どうですか?

A 近所のスーパーからご注文を受けて、そのあと実際に店内で見かけたりすると自分に関わったんだと嬉しくなりました。そのほかは、覚えることがいっぱい。めっちゃめっちゃ支えていただいています。

Q いやいやいや...これからも
未永くお願いします(笑)

わたしとベアレン

投稿者 | 高山くみ子さま

虎ノ門でベアレンを楽しんでいた私が、畠田専務(当時)からの素敵なサプライズ花束と東京の貴重なベアレン仲間を背中を押してもらってニューヨークに飛び立ったのが2018年3月。数多の米国クラフトビールに囲まれて暮らす中、日本から持参したベアレンのおかげで仲間との会話が弾んだことは貴重な思い出です。2019年春には、畠田さんから「ZOOでベアレンが飲めるお店があるらしい」と連絡をいただき、その貴重なお店を訪ねた。その後も商談で渡米したベアレンのスタッフや現地の知人と何度か訪問し、思う存分ベアレンを堪能しました。岩手に戻った今も渡米が縁でつながった各地の友人が我が家に来たらベアレンで乾杯。国内外に知ってほしい! 自慢したい! ビールが身近にあるなんて、豊かでハッピー、そして感謝でいっぱいです。



↑応募はこちら

入社して間もないけど楽しかったこと、いいなと思ったことを教えてください。

A 直近だと家族会、すごく楽しかったです! いろいろ席をまわってお話しました。

盛り上がりつつも休日の過ごし方にも及んだりしますが、趣味や特技などその人の個性が垣間見れることも。本人は自分の話をするのでリラックスでき、打ち解けやすくなると思いますし、インタビューの学び(傾聴し本人が伝えたいことを話してもらうこと)にもつながります。

今後も飽かなく探求心の気持ちで、コミュニケーションを深めていけたらと思います。

社内報『熊連通信』の一部

